THE ROTARY CLUB OF TAKATSUKI　国際ロータリー　第２６６０地区

高槻ロータリークラブ
2022～2023
WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

Ⅰ真実かどうか

Ⅱみんなに公平か

Ⅲ好意と友情を深めるか

Ⅳみんなのためになるかどうか

事務所　〒569-1116　高槻市白梅町 4-1 高槻阪急 6 階
TEL　072-683-1158　　FAX　072-683-1174
URL　　http://www.takatsukirc.org/
E-mail　takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp
例会日　毎週水曜日　12:30～13:30
例会場　高槻阪急 6 階 多目的ホール　TEL　072-684-5379
創　立　1954 年 6 月 15 日
会長 石田佳弘　**幹事** 長山正剛　**クラブ運営委員長** 山室匡史　**会報担当副委員長** 松下浩章

No.31　　2023 年 3 月 8 日　発行

３月は水と衛生月間

第 3309 回　本日（3/8）の例会

◎　ソング・・・四つのテスト
◎　卓話　　IAC 活動報告
　高槻中学高等学校インターアクトクラブ
　　顧問　　田中　敏博様
　　元会長　古金　優樹様
◎　例会前の行事
　第 4 回被選理事会
◎　例会後の行事
　情報集会（於：桃谷樓）

第 3310 回　次週（3/15）の例会

◎　ソング・・・手に手つないで
◎　委員会例会
◎　例会後の行事
　20 の集い

先週（3/1）の例会から

◎ゲスト・ビジター　　計 0 名

◎出席報告

会員数	出席者数	出席
47　名	37　名	78.72　%
前々回例会補正後出席率　84.78　%		
但し、　Mup　3　名　欠席者　7　名		
出席規定摘用免除有資格者　1　名		

R財団表彰

篠原　光子君
ポール・ハリス・フェロー

浦中　郁文君
ポール・ハリス・フェロー

大木　城司君
第 1 回　マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

石田　佳弘君
第 3 回　マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

◎会長の時間

3 月は水と衛生月間です。
水と衛生の問題は人の生命にかかわる重要な問題です。
世界の約 22 億人が、安全に管理された飲み水の供給を受けられず、42 億人が安全に管理されたトイレなどの衛生施設を使うことができず、30 億人が基本的な手洗い施設のない暮らしをしているとされます。
さらに、安全な水にアクセスできないことは経済発展の足かせにもなっています。
例えば、水道が普及していない開発途上国では、多くの場合、女性や子どもが水汲みの役割を担っています。
時には何時間もかけて水を汲みに行くため、子どもの教育や女性の社会進出の機会が奪われています。
また、不安定な水の供給は、医療や農業にも悪影響を与えます。
こうした観点から、2015 年 9 月の国連サミットで採択された持続可能な開発目標（SDGs）の目標 6 においても

イマジンロータリー

ジェニファー・ジョーンズ　RI 会長

「すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する」旨が定められています。
水・衛生の取組はゴール6以外のゴールの達成にも大きく寄与します。
また、2016年12月には、2018年-2028年を「『持続可能な開発のための水』国際行動の10年」とすることが国連総会において決議されています。
この水の国際行動の10年は、水問題への取り組みに向けた国際社会の決意を新たにし、その関心を喚起することを狙いとしています。
SDG2（飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する）
水因性疾患による下痢症が多いことによる子供の栄養不良、発育不良を防ぐものです。
SDG3（あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する）
コレラ、赤痢、腸チフス等の水因性疾患、住血吸虫等の寄生虫症、糞口感染症、水質汚濁等による健康への悪影響
重労働である水汲み労働による女性（特に妊産婦）、子供の健康への悪影響を防ぐものです。
SDG4（すべての人々への、包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する）
水汲み労働を子供が行っていることで、学校に行けない、遅刻する、途中で退学する等の悪影響があり、また水因性疾患のため、学校を休む
学校に適切な衛生施設（トイレ）がないことや、生理への配慮の欠如が、特に女子の就学率の低下を招くというものです。
SDG5（ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う）
水汲み労働が家事や生産活動、学校教育に割かれるべき時間を奪い、女性・女児にとっての機会損失になっています。
プライバシーが必要で、他人の目を気にして日中に排便に行けない
生理中はトイレの重要度が増し、手洗いが可能なことや、生理用品を人目につかないよう適切に処分することが大切です。
人気のない場所で性的嫌がらせを受けることもあります。

紛争の引き金となる水問題があります。
人間は昔から様々な資源を巡り、紛争を引き起こしてきたが水資源もその例外ではなく、現在では人口増加と地球温暖化により水不足状態はさらに悪化し、紛争の原因となることが多くなっています。
この原因としては家庭や村レベルで井戸の水を巡る対立、汚染や不十分な水道の配備から発生する水不足に対するデモ、さらに国同士で川・ダムなどの水資源の使用権をめぐるものが含まれています。
特にウォーターストレスが高い地域で紛争の引き金となっている場合が特に多く、ここでは、ケニア、シリア、キルギスの事例を紹介します。
ケニアの乾燥された北部地帯では、水資源へのアクセスがしばしば争いの種になっており、パシフィック・インスティチュートが2010年以降に記録した10の事件では約140人が殺害されました。
ほとんどの事件は穀物を生産する農場主と移牧の牧畜民との間に発生しています。
この争いは長年続いていますが、気候変動と水資源の分配や管理における問題により深刻化しており、例えば水が不足している中で新しく建設される水関連のインフラを巡るアクセスや、もたらされる利益が紛争につながる事例もあります。
またシリアも水資源と紛争が関連しています。
2006年から2011年の間に、シリアは史上最大な干ばつに苦しんでいました。
2009年までに、約80万人が不作のため仕事と食料を失い、主食の小麦と大麦の収穫がそれぞれ47%と67%に減少しました。
また、政府の農業政策と農場主の多くが利用する地表灌漑の効率の悪さから干ばつがもたらした水問題がより深刻となり、その結果2011年までに約150万人が地方から都会と都会を囲むキャンプに避難し、干ばつが原因となって起こった飢饉と不景気、そして政府の汚職に対する反政府デモが2011年3月に首都ダマスカスやアレッポ市で発生しました。
「アラブの春」の一環でもあったこのデモはシリア紛争の出発点として考えられています。
そして中央アジアのキルギスも水不足に悩まされているのです。
ウズベキスタン東部からキルギス、タジキスタンに広がるフェルガナ盆地の農村でこの地域を流れるナルイン川とカラダリヤ川の水を巡る争いが激しさを増しています。
この争いは国境を越え、2018年により深刻になりました。
タジキスタンからキルギスへと運河の水が流れるが、前者によってその水量が制限されたため暴力へと発展し、殺害事件も報告されていました。
さらにキルギスが自身の水問題を解決するために、ウズベキスタンに流れるナルイン川にダムを建設する計画があるのです。
ウズベキスタンはキルギスのダムに反対して抗議し、紛争にエスカレートする恐れがあるのです。
これらのように日本では考えられない水問題が紛争の引き金となっているのです。
この平和な日本に暮らす私たち、今一度考えては如何かと思います。

◎幹事報告
・3月ロータリーレート　1ドル：136円

◎委員会報告
○地区大会実行委員会　　河合　一人
・12/16(金)・17(土)に開催致しました地区大会の決算状況についてご説明申し上げます。決算関係書類の作成と報告につきましては、本来私の役割ではございませんが、昨年9/30に地区財務委員会宛に実行予算を上程しており、その経緯から決算関係書類の作成と報告を私からさせて頂きます事を冒頭にご了承頂きたいと思います。初めに留意点ですが、これから説明する内容につきましては、先月2/8開催の高槻RCの地区大会決算委員会にて、収支報告、予算-決算対比表、個別注記表、別添のエビデンス資料（170ページ）を提出し承認を頂き、第8回定例理事会でも承認を頂いており、2/16付で地区財務委員会へ郵送により提出致しました。ただ2/18に利息58円の入金が確認されたため、昨日2/28修正報告を再提出致しました。最終的には3/29開催予定の地区大会決算委員会に於いて会計監査を実施する予定です。続いて本日皆様に配布しております資料をご覧下さい。P.1収支報告書、P.2収入の部の予算-決算対比表と個別注記表、P.3～6支出の部の予算-決算対比表と個別注記表、別添資料として2/22現在の地区大会通帳残高となっております。（資料に基づいて説明）尚、当該年度の収支差額＝2,515,172円は本日以降地区の特別会計（地区大

会資金）への戻入、送金処理となります。また、地区大会通帳残高と当該年度の収支差額が一致していることをご確認下さい。以上の通り、相違ないことをご報告申し上げます。最後に決算関係書類一式は、別添のエビデンス資料と併せて事務局で保管しております。常時閲覧できるようにしております。宜しくお願い致します。

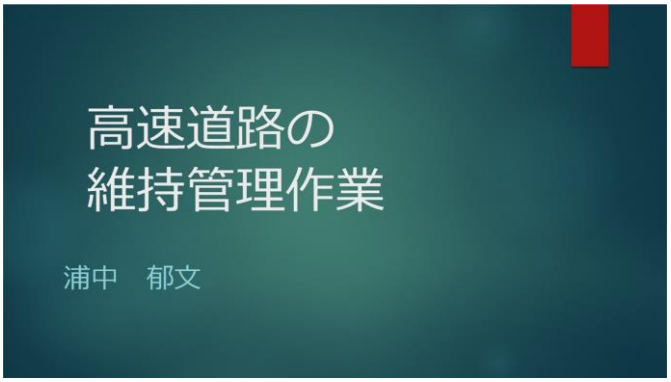
〇クラブ研修委員会　　松尾　　浩

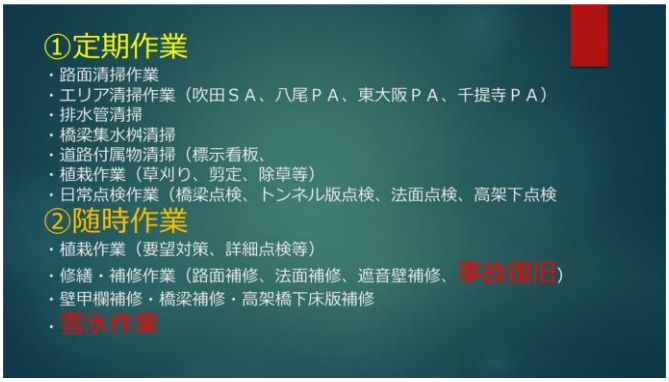
・第 2 回情報集会を開催致します。講師は西田会員にお願しており、ロータリーの歴史と今後のロータリーの在り方を 45 分位お話して頂きます。回覧を回しますので、皆様ご参加宜しくお願い致します。

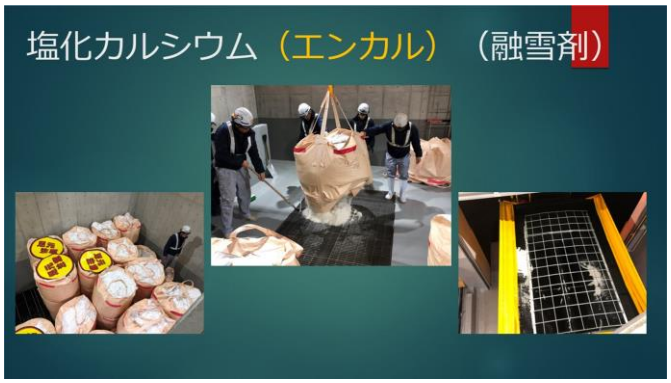
【日時】2023 年 3 月 8 日(水)14：00～
【場所】桃谷樓
【講師】西田会員
＊入会 5 年未満の会員の皆様は、必ずご出席下さい。

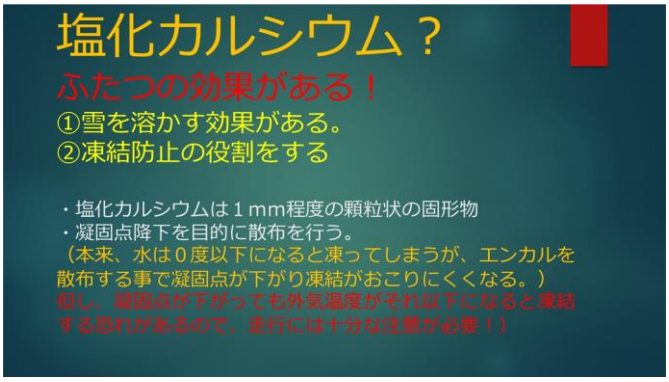
◎卓話　　「　高速道路の維持管理作業　」

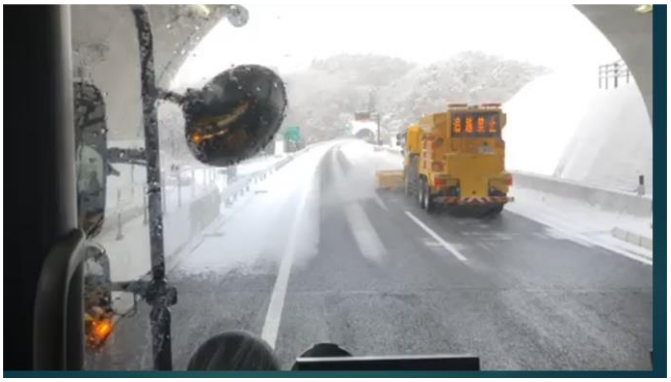
浦中　郁文

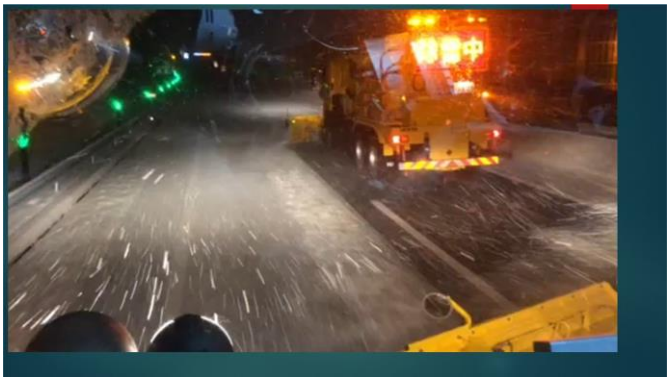












◎3/1 卓上花

桃　・・・・・・チャーミング

スプレーカーネーション
（オレンジ）
・・・・・・情熱・熱烈な愛

スプレーカーネーション
（ピンク）
・・・・・・感謝の心・美しい仕草

◎ニコニコ箱報告

・誕生記念内祝　飯田君、小阪君、清水君、浦中君
・結婚記念内祝　外窪君（結婚記念のお祝ありがとうございます。）
入谷君、倉本君、山室君
・入会記念内祝　藤井君、河合君、川面君、中西君
山室君、山口君
・創業記念内祝　香西君
・卓話を聞いていただきありがとうございました。
浦中君

本日の合計	￥ 85,000-
7/1 よりの累計	￥1,254,000-

◎R 財団への寄付（年次）

入谷	治夫君	￥ 5,000-	石田	佳弘君	￥ 5,000-
河合	一人君	￥ 5,000-	川面	智義君	￥ 5,000-
倉本	進君	￥ 5,000-	中西美代子君		￥ 5,000-
山口	誠君	￥ 5,000-			

本日の合計	￥ 35,000-
7/1 よりの累計	￥ 695,000-
一人当たり平均	$ 121.67

◎R 財団への寄付（ポリオ）

本日の合計	￥ 0-
7/1 よりの累計	￥ 328,000-
一人当たり平均	$ 57.42

◎米山奨学会への寄付

本日の合計	￥ 0-
7/1 よりの累計	￥ 472,500-
会員より	￥ 250,000-
ｸﾗﾌﾞより	￥ 222.500-
一人当たり平均	￥ 11.250-

◎青少年育成基金への寄付

本日の合計	￥ 0-
7/1 よりの累計	￥ 75,000-

2022-2023 年 度 例 会 プ ロ グ ラ ム

月	日	内　容	例会後の行事	備　考
3月	8	卓話（IAC 活動報告）	第 4 回被選理事会（例会前） 情報集会（於：桃谷樓）	PETS（3/4）
	15	委員会例会	20 の集い（例会場）	
	22	定款による休会(祝日を含む週)		
	29	卓話（大木君）	地区大会決算委員会（於：ガバナー事務所）	＊クラブ研修委員会
4月	5	移動例会	観桜会	母子の健康月間
	12	移動例会（於：桃谷樓） 記念月御祝/卓話（浜田厚君）	定例理事会	地区研修・協議会　(4/8)
	19	移動例会（於：桃谷樓） 卓話（外窪君・井上君）	第 5 回被選理事会	
	26	二人三脚例会 外部卓話（パストガバナー　山本博史様）	中長期クラブ戦略委員会（例会前）	